

あしたに向かって ～行くのが楽しくなる学校～

【5年生 海洋教育】

海のゴミ問題について考えました！



6月30日(金),
広島大学名誉教授
山本民次先生と広
島商船高等専門学
校の学生さんから、海
の環境問題
について教えてい
ただきました！



山本先生からは、海の栄養と植物プランクトン、あさりの関係について教えていただきました。赤潮を防ぐために海をきれいにしすぎると、栄養がなくなって植物プランクトンが少なくなり、それを食べるあさりが増少していることを教えていただきました。



干潟を栄養豊富な場所にするための肥料を実際に見せてもらいました。触ったり臭ったりして何かからできているか予想しました。鶏のふんからできている特注の肥料だそうです。これを干潟に埋めると、あさりが元気に大きく育つことが確認されているそうです。



広島商船のみなさんの授業では、手作りのワークを通して、マイクロプラスチックの問題やグリーンカーボン・ブルーカーボンの働きについて学習しました。特にブルーカーボンの代表・アマモについて詳しく学習し、授業後アマモマスターに認定してもらいました。



今回教えていただいたことを総合的な学習の時間「安心・安全 高美が丘」の学習につなげていきたいと思います。来ていただいた先生方、ありがとうございました！